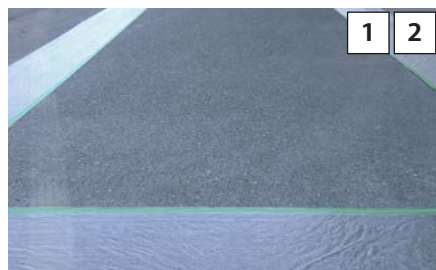


真砂土塗布薄層舗装「常陸」 施工手順



表面の付着物を取り除き、マスキング



標準混和量を目安に混和剤と砂を計量



混和剤→砂の順で容器に入れて攪拌



平米使用量に従って均一に吹き付け



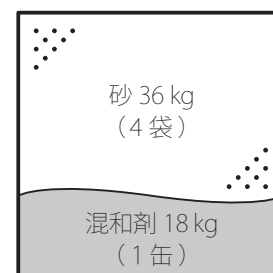
夏場は半日、冬場は1日かけて乾燥養生

大掛かりな機械を使わず、アスファルト舗装の表面に手を加えるだけの短時間作業なので、低コストに施工ができます。養生期間が短いため、長期通行止めの必要がありません。

施工フローチャート

- 1 清 掃
- 2 マスキング(養生)
- 3 計 量
- 4 材料攪拌
- 5 吹き付け(1回目)
- 6 乾 燥
- 7 吹き付け(2回目)
- 8 乾 燥
- 9 トップコート
- 10 養生撤去
- 11 完 成

標準混和量



※混和比率＝混和剤1：砂2(L-リキッド18kg：常陸-Mサンド36kg)

※下地が新設アスファルト舗装の場合の施工です。既設舗装の場合は、下地の洗浄や補修が必要です。コンクリート舗装の場合は、プライマーの塗布が必要です。

※1回吹きのみで一度に仕上げると、乾燥時に施工不良を起こす場合があります。

※施工厚管理は、面積あたりの材料使用量での管理を推奨いたします。



乾燥後にトップコートを塗布 マスキングを撤去して完成